

338号線計画 を考える通信



都道小平3・3・8号線
計画を考える会
(代表) 水口和恵
電話：090-8341-9170
e-mail：338kangaerukai@gmail.com
http://338kangaerukai.seesaa.net

都市計画変更案と環境影響評価書案が出されました！

東京都は道路幅を28mから36mに広げ、名称も3・2・8号線に変更しようとしています。

この道路計画が抱える問題点

東京都が出した環境影響評価書案は、3・3・8号線を建設しても、周辺環境への影響は少なく、問題ないと結論づけています。本当でしょうか？この道路計画は、以下のような問題を抱えています。

- 1 上水本町1丁目、津田町1丁目、小川1丁目の200戸以上の市民が立ち退きとなること
- 2 玉川上水の緑道が36m幅で分断され、玉川上水沿いと小平市中央公園横の12,700㎡の雑木林と合わせて、樹木481本以上が伐採され、林のほぼ半分が道路に変わること
- 3 全国的に人口と自動車所有台数が減っている時代に、1.4kmの新規道路建設に、国と都の予算200-250億円が投入されること
- 4 計画道路の東側約55m~200mに、ほぼ平行して府中街道が南北の幹線道路として既に存在していること

東京都は、南北方向の交通の強化をはかることを都市計画の方針として挙げ、多摩地域における人やモノの動きの円滑化、府中街道をはじめとする周辺道路の渋滞緩和、生活道路に侵入する通過交通の排除、緊急車両や災害時の避難経路の確保、環境施設帯の整備による快適な都市空間の創出などを、3・3・8号線整備の目的として挙げています。

しかし、南北道路としては、既に府中街道、小金井街道、新小金井街道などがあります。府中街道の渋滞緩和に関しては、たかの街道交差点の右折レーン設置など、現在の府中街道の改良による方法も考えられます。また、交通量そのものは減少傾向です。貴重な緑を破壊して、閑静な住宅地に、巨額の予算を投じて、新規に南北道路を建設することが、本当に人々に求められている政策でしょうか？予算のうち約半額は国費ですが、国費の約半分は国債。未来の世代に借金をして、道路を作ることになります。

意見書を出しましょう！

東京都が、都市計画変更案と環境影響評価書案について意見の募集を行っています。たくさんの意見を提出しましょう！（詳細は「市報こだいら」10月1日号や市と都のHPでご確認ください。）

〈意見書の提出締切〉

- ◎都市計画変更案 10月25日必着（東京都都市整備局都市づくり政策部都市計画課へ送付または持参）
- ◎環境影響評価書案 11月9日消印有効（東京都環境局都市地球環境部環境都市づくり課へ送付または持参）

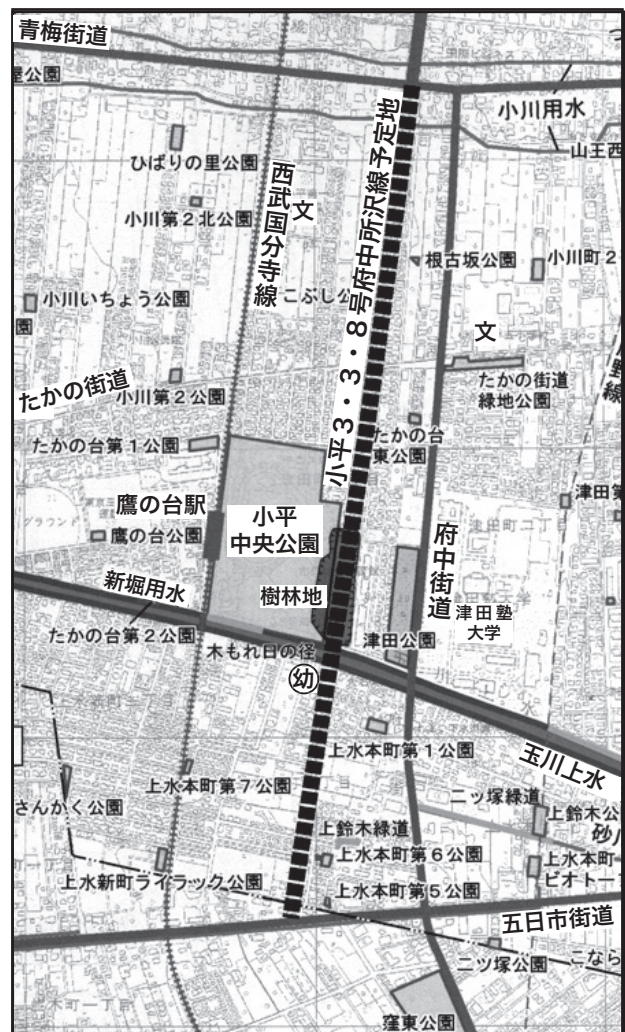


図1：「環境影響評価書案」より